おしらせ　　施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

「RS ウイルス感染症」が、発生しています。

● 症状・特徴　　疑わしい場合は早めに受診を！

・発熱、鼻水、咳等から始まる
・しだいに咳症状がひどくなり、喘鳴（ゼイゼイ）を伴い呼吸が苦しくなる

※乳児期の初感染では、呼吸状態の悪化によって重篤化することがある

● もし、ＲＳウイルス感染症と診断されたら…

お休みしてください

【登所(園)のめやす】

呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【潜　伏　期　間】　4～6 日
【感染しやすい期間】　呼吸器症状がある間
【主 な 合 併 症】　急性細気管支炎、肺炎

● ご家庭で気をつけること

・手洗いや咳エチケットに努めましょう。
・室内が乾燥しないように工夫しましょう。
・食事や水分は少しずつこまめに与えましょう。
・何度もかかることがあるが、徐々に症状は軽くなります。
・大人の感染者は、症状は軽くても感染源となります。